

2017年3月23日

各位

株式会社 三井住友銀行

組織改定について

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、4月1日付で組織改定を実施いたします。主な改定内容は以下のとおりです。

1. お客さま対応力の更なる強化

（1）リテールIT戦略部の設置

IT・ネットを活用した商品・サービスの開発等を通じ、個人のお客さまの利便性を一段と高めることを目的に「リテールIT戦略部」を設置いたします。

（2）チャンネル戦略部の設置

お客さまとの重要な接点である店舗の企画機能を集約し、利便性向上を目的としたサービス提供体制の見直し、効率的な店舗網の構築等、店舗戦略の加速を目的に「チャンネル戦略部」を設置いたします。

（3）成長事業開発部の設置

ホールセール部門における成長企業支援機能を集約し、「成長事業開発部」を設置いたします。ベンチャー企業向けの投融资の推進・IPO支援等の強化を通じて、法人のお客さまに対するソリューション提供力を高めていきます。

（4）決済商品開発部の設置

トランザクション・ビジネス本部内の決済商品開発機能を集約し、更なる強化を図るため「決済商品開発部」を設置いたします。商品開発に知見を持つ人材を集約し、国内外の決済システムの企画・開発等を集中的に行うことで、お客さまの利便性向上を図ってまいります。

（5）MNCアジア営業部の設置

アジア地域に進出する多国籍企業（Multi-National Corporation）のニーズへの対応力を強化する目的で、シンガポールに「MNCアジア営業部」を設置いたします。

同部を中心にグローバルな連携体制を構築し、多国籍企業のお客さまのアジアにおけるビジネス拡大を積極的に支援してまいります。

2. 業務集約による機能強化・効率化の推進

(1) 国際与信管理部の所管見直し(国際審査部、東アジア審査部の設置)

非日系ポートフォリオの管理・審査機能の再編・集約を目的に、国際与信管理部が担う非日系ポートフォリオ管理機能を国際統括部に集約いたします。

これに伴い、国際与信管理部は、非日系金融機関の個別審査等を行う「国際審査部」へと改定いたします。

加えて、国際与信管理部の部内室で、東アジア地域の非日系与信の審査を手掛ける東アジア審査室を分離し、同室を「東アジア審査部」に改定いたします。

(2) 国際業務開発部の設置

海外における新規業務の調査・開発機能を集約し、「国際業務開発部」を設置いたします。当該業務の取組みに当たっては、国際金融規制を踏まえ、資本効率を従来以上に意識し、ディシプリンを徹底した運営を図ってまいります。

3. お客さま本位の業務運営及びフィデューシャリー・デューティーの推進・強化

お客さま本位の業務運営及びフィデューシャリー・デューティーの更なる推進に向けて、「品質管理部」に統括機能を付与し、推進体制を整備いたします。

加えて、「CS向上会議」等を設け、お客さま本位の業務運営やフィデューシャリー・デューティー推進の取組状況について、外部有識者の意見も取り入れながら、適切にモニタリングする体制を構築いたします。

以 上